

【研修報告】吐物処理の仕方について学びました

感染対策委員会による『吐物処理の仕方について』の研修会を6月26日（水）に行いました。

吐物処理は、作業者自身が感染しないこと、汚染を広げないこと、消毒は確実に行う事、の3つのポイントを意識して処理をしていくことが大切です。

吐物に見立てた液状のものを用意し、処理の手順を1つ1つ確認しながら、実際に処理を試みました。

今回の研修では多職種の職員が参加しており、熱心に研修を受け、職員同士で繰り返し処理のポイントを確認し合う有意義な研修でした。

